今金町立今金小学校 学校だより No. 9 平成30年 11月 30日 ☎82－0224

今小通信

＜学校教育目標＞ 今金に誇りを持ち、自分と未来を拓く子ども

～「今金」の窓から「日本」「世界」を、「日本」「世界」の窓から「今金」を ～

いつの世も「学習」はアクティブ・ラーニング

校長 米田 昌

皆さんは、「習う」という言葉に、どのようなイメージをお持ちでしょうか？私は、次の言葉に出合うまでは、どちらかというと「教わる」という受け身的なイメージでした。

曾子曰わく、
吾れ日に三たび吾が身を省みる。
人の為に謀りて忠ならざるか、
朋友と交わりて信ならざるか、
伝えて習わざるか。

これは、『論語』に収められている教えです。解釈は、「曾子が言いました。私は毎日その日の自分の行動を、三箇条に照らして自己反省します。第一は、他人から相談を受けた場合、本当にその人のためを思って返答してあげただろうか。第二は、友人との付き合いで言った言葉を、本当に実行できただろうか。第三は、先生から伝授されたことに対し、練習を怠っていなかっただろうか。」とされています。

この教え自体が、私自身を深く考えさせるものなのですが、＿＿の「習わざるか」の解釈にはっとしました。「習う」は、練習すること。つまり、身につくように自ら努力することという意味で使われているからです。

次の教えにも書かれています。

子曰わく、
学びて時にこれを習う、亦た説ばしからずや。
朋あり、遠方より来たる、亦た楽しからずや。
人知らずして慍みず、亦た君子ならずや。

「孔子が申されました。学問の楽しさ、それは先生から学んだことを時々練習してみる。そして、おさらいをするたびに、何か新しい意味を発見するということだ。遠方から友達がやってきて、学問のことを互いに論じ合う。それは一人で復習しているのと比べて、一段と楽しいことではないか。こういう学問をやっていること自体が楽しいので、社会に名が知られなくても不満は少しもない。このような心境になれる人が、君子、つまり本当の学者、本当の人間と言えるのではないだろうか。」と解釈されています。

＊釈：貝塚茂樹氏（京都大学教授）

この教えの中でも「習う」は、復習・おさらいという意味で使われています。

「習」の字は、雛鳥(ひなどり)が巣立ちをする前に羽ばたきの稽古をすることを意味するそうです。雛鳥のように、自習を続けることで学んで稽古したことが実行に移されるということなのです。

「習う」という言葉は、私のイメージと異なるものでした。

さらには、「学びて時にこれを習う、亦た説ばしからずや。」では、「学習」とは「学んだことを何度もおさらいをすることで、新たな発見が生まれ、『真理』に気づいていくことができる。勉強とは楽しいものである。」

そして、「朋あり、遠方より来たる・・・」では、「友達と、互いに論じ合うことは、学びに深まりが出て一段と楽しいことではないか。」と教えています。

今、学校教育では、子どもたちに実社会・実生活で通用する資質・能力を育てるため、「主体的・対話的で深い学び」となる授業を目指しています。これは、「アクティブ・ラーニング」とも言われます。子どもが教室を動き回っているとアクティブ・ラーニングと思われがちですが、そうではなく、子どもの脳がアクティブになる学習のことです。子どもが座っていても、「なぜだろう？」「やってみたい！」「友達はどう考えているのかな？」「だったら、こんな時は？」といったつぶやきが生まれていたら、脳が活発に活動している授業です。

孔子の教えから、「学習」は、いつの世も「主体的・対話的で深い学び」、つまり、アクティブ・ラーニングであるべきことを学ぶことができるのではないでしょうか。

今金小学校公開研究会

１１月２日（金）本校で公開研究会を行いました。この研究会は、「学校力向上にかかる総合実践事業」と「学校図書館活用促進事業」の２つの指定を受け、今金町教育研究会の研究集会も兼ねた公開研究会でした。町内、檜山管内、遠くは後志や日高管内の学校からも参加していただき、約７０名の方にお越しいただきました。これまで学校図書館活用の事業で連携していただいている今金町図書室の方や、近隣町の図書館職員の方もご参加くださいました。

当日は、３年生の国語「物語のおもしろいところをしょうかいしよう」と５年生の国語「雪わたり（宮沢賢治）」の授業をご覧いただきました。３年生の授業では、自分のお気に入りの本のおもしろさを友達に伝えることを学習しました。選んだ本のおもしろさをグループで話し合ってまとめました。６年生の授業は、宮沢賢治の表現技法の工夫を読み取り、物語のおもしろさに迫る学習でした。どちらの授業も、友達と意見を交流し考えを深め合い、学習のめあてを達成していました。

この公開研究会を通して、これまで日常の学習活動を通して身に付けてきた、話し合って考えを深め、表現等に着目して文章を深く読み取る力を、参加された方々に見ていただくことができました。

３年生の授業
『日曜日の小さな大ぼうけん』の面白いところを紹介しています。

５年生の授業
工夫していると感じた比喩（例え）の表現を交流しています。

歯磨き指導スタート

１１月２２日（木）から今金町保健福祉課の羽土歯科衛生士さん、杉林保健師さん、今金町教育委員会健康教育アドバイザーの奈良さんのご協力のもと、歯磨き指導が始まりました。

まず、内田養護教諭が、卵の殻が「酸」で溶けるようすを実験で見せて、虫歯菌の出す酸で歯が虫歯になっていく仕組みについて学習しました。歯をきれいに磨かないと虫歯菌が歯を溶かすことを分かりやすく理解することができました。そのあと、歯垢の染め出し薬で自分の歯の汚れ具合を確認しました。きれいに磨いているつもりでも、真っ赤になった歯を鏡で見て驚いていました。羽土さんが、歯垢をきれいに落とす歯磨きの仕方について、歯の模型を使って丁寧に教えてくださいました。

今後、順番に全ての学年の歯磨き指導を行う予定です。ご家庭でも、食後や寝る前の歯磨き指導をお願いします。

２年生の歯磨き指導のようす
鏡で自分の歯の汚れを確認しています。

いじめアンケートを実施しました

いじめやいじめにつながるいやがらせなどがないか確認するために、毎年６月と１１月にいじめアンケートを行っています。「いやな思いをしたことがありますか」「それは今も続いています」「友達がいやな思いをしているのを見たり、聞いたりしたことはありますか」など、いじめの小さな芽を早めに見つけて解決することを目指しています。「いやな思い」は友達と接する中で、いくつかは起こるのですが、担任がていねいに聞き取りを行って状況を確認しています。その内容によっては、すぐに指導を行う場合もあります。

今回は深刻ないじめはありませんでしたが、友達との接し方について、学年に応じて改めて指導をしていきたいと思います。ただ、「いじめはどんなことがあっても許されないと思いますか」という質問に対して、ほとんどの児童が「そう思う」と答えていますが、「そう思わない」「分からない」と答えた児童が１７％いました。道徳の時間を中心に「いじめは絶対に許されないことである」と言うことを理由も考えさせていきます。また、子どもたち自身の力でトラブルを解決する力の育成にも取り組んでいきます。

学校では全ての教職員が、日常的にいじめやいじめにつながる嫌がらせがないかどうか、アンテナを張っています。もし、お子さんのようすで気になることがございましたら、学校までお知らせください。

ふるさとの恵みとほほえみに感謝する日

今金の食材だけで作った特別給食をみんなでいただく「ふるさとの恵みとほほえみに感謝する日」が、１１月１６日（金）の給食の時間に行われました。給食センターの方だけでなく、保護者の方にもご協力いただきました。この事業は、今金町内の子どもたちが生産者の作物に対する思いや育てる苦労を知り、「ふるさとの恵み」と「生産者」に感謝する心を育むことを目的としています。この日の献立は、町内の生産者より提供された食材を使用した「おにぎり」、「じゃがいもの塩煮」、「今金食材の具だくさん呉汁」でした。各教室で生産者のみなさんと一緒に、おいしくいただきました。

感謝状贈呈式

勤労感謝の日に合わせて、１１月２２日（木）に「感謝状贈呈式」を行いました。いつもお世話になっている公務補の伊藤さん、阪井さん、加納さん、給食センターの中川さん、木南さんに感謝状を贈呈し、全校児童からお礼の気持ちを伝えました。加納さんから「みんなのためにがんばってくれる、お父さんやお母さんにも感謝しましょう」、中川さんから「これからもおいしい給食をがんばって作っていくので、たくさん食べてください」というお話をしていただきました。

感謝状贈呈式は、児童会役員の運営で行われました。みんなの思いを伝えるために、感謝状を手書きでつくったり、司会進行や誘導の練習を繰り返して、本番を迎えました。

表彰された児童のお知らせ

＜檜山管内児童・生徒美術展＞　奨励賞　１年　「あまいかぼちゃ」
奨励賞　２年　「クワガタ」

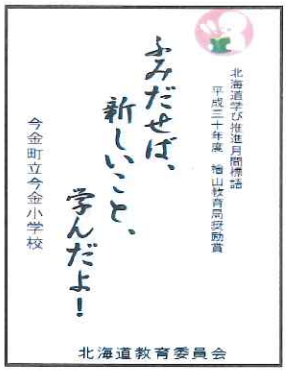
＜北海道学び推進月間　標語部門＞　優秀賞　３年
「ふみだせば　新しいこと　学んだよ！」

＜どうしん私とぼくの小学生新聞グランプリ＞　佳　作　３年

＜税の書道展＞　優秀賞　４年

佳　作　４年　５年
４年　６年
５年　６年
５年　６年
５年

入選、
おめでとう
ございます！



檜山教育講演会（兼　今金町PTA研修会）

９月６日（木）に今金小学校体育館で行われる予定だった檜山教育講演会 兼 今金町 PTA 研修会は、北海道胆振東部地震とそれに伴う停電のため実施できませんでした。そこで、講師を引き受けてくださった鈴鹿大学仲　律子教授と改めて日程等の調整を行い、年が明けて**1月11日(金)の午後6時30分**から、会場を**町民センター**に変えて行うことになりました。詳細は改めてお知らせいたしますが、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

＜12月の主な行事予定＞

1	土		16	日	
2	日		17	月	歯の指導(3 年)　ブックン
3	月		18	火	クリスマス読み聞かせ(業間)　ことばづかいの日
4	火	視力検査(2,3,5 年)　手洗い指導(6 年)	19	水	
5	水	視力検査(1 年)　ピリカダム見学(4 年)	20	木	5,6 年体育交流　ふれあい相談日
6	木	視力検査(4,6 年)　学力検査(国語)	21	金	大掃除(1 ～ 3 年)
7	金	歯の指導(5 年)　学力検査(算数)　3 年親子レク	22	土	
8	土	3 年 PTA 懇親会	23	日	天皇誕生日
9	日		24	月	振替休日
10	月	立ち止まり訓練　　クラブ	25	火	＊業間短縮　大掃除(4 ～ 6 年)
11	火	業	26	水	終業式（給食なし）
12	水	間	27	木	
13	木	短 1,2 年交流学習　ふれあい相談日	28	金	
14	金	縮 歯の指導(6 年)	29	土	
15	土		30	日	
			31	月	大晦日

業間短縮

冬休み

冬期休業は12月27日から
1月20日までです